

# 平成 24 年度 研究助成候補募集要項

財団法人 レントオール奨学財団

本財団は、大阪府内に所在する大学、研究機関、これらに所属する方又は大阪府内に住所を有する方が行う土木工学、環境工学、都市工学、機械工学等(建設機械及びその関連分野)に関する優れた学術研究に助成することにより、学術研究の振興に寄与することを目的に研究助成事業を行なっております。

## 1. 応募資格

応募資格は次の要件のいずれかを満たすものとします。

尚、個人(学生・社会人)またはグループは問いません。

- (1)大阪府内に所属する大学、研究機関。
- (2)前号に掲げる大学、研究機関に所属する方。
- (3)大阪府内に住所を有する方。

※但し、同一内容で他の財団から既に助成を受けているか、または受ける予定になっている個人(学生・社会人)またはグループは、ご遠慮下さい。

## 2. 助成対象分野

助成金の交付対象は、次に掲げるものとします。

### (1) 土木・建築分野

- 建設機械や施工法の開発、或いはそれらの技術向上に関わる研究等。
- 材料工学、構造工学、地盤工学、水理学、交通工学・都市地域計画等に関わる研究等。
- 建築構造・材料、建築環境・設備、都市計画・建築計画、デザイン等に関わる研究等。

### (2) 電気・機械分野

- 建設関連機械の機能向上に関わる研究等(センシング技術、機械制御、その他)

### (3) 建設、施工に関わる環境分野

- 環境調査・モニタリング技術、環境保全・改善技術に関わる研究等。

## 3. 交付金額及び件数

研究助成金：1件 100万円以下(若干件数)

## 4. 募集期間

平成 24 年 6 月 1 日～平成 24 年 6 月 30 日(郵便局消印有効)

本財団の所定用紙に記入して応募して下さい。

※尚、応募は個人(学生・社会人)またはグループで1件に限定して下さい。

## 5. 応募手続

申請者は、同封の研究助成申請書に必要事項を記入し、平成 24 年 6 月 30 日(郵便局消印有効)迄に、申請書を本財団事務局宛に提出して下さい。

(1) 申請用紙は、同封の申請用紙をご使用下さい。

※申請書は本財団ホームページからもダウンロードできます。

<http://www.rentall-zaidan.jp/>

(2) 記入は手書き、ワープロの貼り込み、ワープロ直接記入のいずれでも結構です。

(3) 申請書の、所属機関長(或いは代行できる役職の方)の承諾書は、助成対象として選定された場合、申請内容が確実に実行されることを確認するためのものです。

(4) 申請書類は、助成の対象から洩れた場合であっても、返却致しませんので予めご了承下さい。但し、申請書類は本財団助成申請の審査目的以外に使用されることはありません。

## 6. 選考

選考は、申請書類の事前審査及び選考委員会の審議を経て、理事会において決定します。

(1) 選考は、ご提出頂いた申請書類により行いますが、必要により追加資料の提出を求めたり、問い合わせを行うことがあります。

(2) 審査の公平かつ厳正を期すため、選考委員会では申請者は匿名の状態で行います。また、審査の経過や内容についての公表は一切いたしませんので、お問い合わせはご遠慮願います。

## 7. 内定通知

(1) 助成対象者への内定通知は、平成 24 年 9 月上旬を予定しています。

(2) 選考結果は、申請書の提出方法の如何にかかわらず、申請者ご本人に通知いたします。所属機関等への連絡が必要な場合は、申請者が行って下さい。

## 8. 助成金の交付

平成 24 年 9 月下旬にご指定の口座へ送金をいたします。

## 9. 助成金受領の留意点

(1) 受領方法

申請者ご本人が直接受け取り、助成金を管理いただくことを原則とします。

(2) 使途の変更

助成金の交付の内定を受けた後、或いは実施途中で、助成金使途項目の重要かつ大幅な変更をしようとする時は、書面により理事長宛に変更届(変更理由と変更後の予算)を提出し、承認を得なければなりません。

(3) 日常管理

受領者は、助成金の収支を本財団指定の収支簿に随時記録し、領収書など関係書類と共に整理保管し、実施計画終了時、助成金収支報告書を作成して提出しなければなりません。

#### (4) 助成金の決定取消、中止及び返還

助成金の交付が決定した方が、次のいずれかに該当するとき、又はその事実が判明した時は、助成金の交付を取り消し、交付を中止し、又は既に交付した助成金の一部若しくは全部の返還を求めることがあります。

- ①虚偽の申請又は報告をしたとき
- ②必要な書類が提出されなかったとき
- ③対象となる研究活動等が中止になったとき
- ④その他、この募集要項に照らしてふさわしくないものと、本財団理事会が認めたとき

### 10. 課題実行時の留意点

#### (1) 計画の変更

助成金の交付の内定を受けた後、或いは実施途中に、実施計画の重要かつ大幅な変更をしようとする時は、書面により理事長宛に変更届(変更理由と修正計画)を提出し、承認を得なければなりません。

#### (2) 研究助成の中間(期末)報告

助成金の交付を受けた方は、研究期間が平成25年3月末を越えて継続する時、その時点までの研究活動及び収支中間実績について、本財団指定の様式を用いて、平成25年5月末までに理事長宛に中間報告をしなければなりません。

### 11. 業績報告(研究助成課題の完了報告)

助成金の交付を受けた方は、研究計画が完了した時、終了後2ヵ月以内に研究業績及び収支実績について本財団指定の様式で、理事長宛に報告をしなければなりません。

### 12. その他事項

#### (1) 研究業績報告の発表

本財団の助成金の交付を受けて実施した研究については、平成25年6月開催予定の本財団の合同会議にて業績を発表して頂きます。

(尚、研究途中の場合は中間発表をして下さい。)

#### (2) 監査

理事長が必要と認めた時は、助成金の交付を受けた方に対し、経理並びに研究事項等につき、更に詳しい報告を求めたり、経理並びに研究の内容等につき、監査することがあります。

### 13. 問い合わせ先

〒542-0083

大阪市中央区東心斎橋1-11-17(心斎橋NTビル3F)

財団法人 レントオール奨学財団 事務局

TEL: 06-6245-1720

FAX: 06-6245-1810

E-mail: sf@rentall-zaidan.jp

以上

# 平成 24 年度 研究助成申請書

平成 24 年 月 日

財団法人 レントオール奨学財団 御中

(ふりがな)  
申請者氏名 \_\_\_\_\_ 印

申請者に関する事項	所属・職名	
	所属機関の所在地 (連絡先)	〒 TEL ( ) - (内線 ) FAX ( ) - E-mail
	自宅住所	〒 TEL ( ) -
	生年月日	昭和 (西暦 )年 月 日 (満 才)
	学 歴	(大 学) 年 卒業 (大学院) 年 終了
	学 位	博士 大学 ( 年 月 取得)
[ 助 成 課 題 名 ] (助成金を受けようとする研究の課題名、40 字以内でお書き下さい)		
[ 助 成 金 申 請 額 ] (100 万円を越えないこと)		
万円		

# 研究助成申請書

助成課題名（1 ページ目を切り離しますので、ご面倒でも再度記入下さい）

1. 研究の目的と意義（財団趣意との関連を含め、180 字以内でお書き下さい）

2. 研究の特色（独創性、新規性、優位性等を、150 字以内でお書き下さい）

3. 研修内容のキーワード（研究分野、技術分類、要素技術等を 5 個以内お書き下さい）

4. 研究内容の抄録（次ページ以降の「研究の具体的内容、方法等」を、250 字以内に要約して下さい）

5. 研究の具体的内容、方法等

(①研究の具体的内容 ②進め方 ③期待する成果等を 1000～1500 字程度で項目別に簡潔にまとめて下さい)

(前ページより続く)

(不足する時は、このページをコピーして下さい)

6. 共同研究者（いる場合はその方の氏名、所属、職名を記入下さい）

7. 研究実施計画（当財団は原則として1年と考えていますが、複数年を予定されている場合はその期間を記入して下さい）

平成（西暦）年 月 から平成（西暦）年 月まで  
年 か月間

8. 助成金申請額と主な用途

（1）助成金は、研究の推進に必要なものであるならば用途の制限はありません。

申請する研究プロジェクトの全体経費において、当該申請額が占める大凡の割合とその必要性について記述して下さい。

（2）当財団の助成金を想定して、申請研究課題への用途を記入して下さい。

助成金申請額 万円（100万円を越えないこと）  
（使用内訳）

①人件費(アルバイト謝礼金)	万円
②旅費交通費(交通費、宿泊費、日当等)	万円
③設備費(20万円/件以上の機器・ソフト購入費)	万円
④材料費(研究材料費、消耗品費等)	万円
⑤その他(研究者招聘費、学会参加費、論文作成費等)	万円



(3)購入予定設備の内容を記入下さい。

(品名・仕様・金額)

9. 本研究に関連して、過年度に他の機関、団体からの資金援助等  
(受領年度、機関名「公的機関・財団等」、金額を記入下さい)

10. 本研究に関して、他の機関、団体への申請の有無

有 ・ 無

(有の場合：金額

万円)

(申請機関名

)

11. 研究歴について

(1)現在行っている主な研究分野

(2) これまでに発表した代表的な論文、授賞等  
(論文は重要と思われる順に記入下さい。尚、申請課題に関連する論文は、○を付けて下さい)

12. 所属する学会名

13. 本研究成果を発表或いは投稿する学会名 (予定で結構です)

14. その他付記事項

## 所属機関長の承諾書

### 研究の承認

本申請(申請者 )が、貴財団法人の研究助成課題対象に採用された場合には、申請機関の研究実施を承諾します。

平成 年 月 日

所属機関長役職

所属機関長氏名

印

平成 24 年度 研究助成申請書 (全 8 ページ完)